

第153回 日本医学会シンポジウム

The Japanese Association of Medical Sciences Symposium

平成30年 **6月2日** 日 13:00 ▶ 17:05

日本医師会館 大講堂

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16
TEL: 03-3946-2121 (代) FAX: 03-3942-6517

入場無料
事前登録制

- 13:00 **開会の挨拶** 門田 守人 (日本医学会長)
13:05 **序論** 福嶋 義光 (信州大学名誉教授、特任教授)

I ゲノム医療の基盤整備

座長 福嶋 義光 (信州大学名誉教授、特任教授)

- 13:15 **1. ゲノム医療のわが国での実装化へ向けての課題**
高田 史男 (北里大学大学院医療系研究科教授 臨床遺伝医学)
- 13:45 **2. 東北メディカル・メガバンク計画の目標と進捗状況
—世界最先端のバイオバンク構築を目指して**
布施 昇男 (東北大学 東北メディカル・メガバンク機構教授 地域支援仙台センター長)
- 14:15 **3. 多因子疾患の大規模ゲノム解析結果による
将来的な医療応用に向けた取り組み**
鎌谷 洋一郎 (京都大学大学院医学研究科准教授 附属ゲノム医学センター疾患ゲノム疫学)

II ゲノム医療の実践

座長 小西 郁生 (国立病院機構 京都医療センター院長)

- 14:45 **4. 周産期医療とゲノム医療**
久具 宏司 (東京都立墨東病院 産婦人科部長)
- 15:05 **5. 遺伝性腫瘍診療における転換期を迎えて、
遺伝カウンセリングの役割を再考する**
植木 有紗 (慶應義塾大学病院予防医療センター/産婦人科/臨床遺伝学センター)
- 15:25 **6. ゲノム医療の組織構築と人材育成**
古庄 知己 (信州大学医学部附属病院 遺伝子医療研究センター准教授)
- 15:45 **休憩**
- 16:00 **総合討論** 司会 福嶋 義光・小西 郁生
- 17:00 **閉会の挨拶** 門脇 孝 (日本医学会副会長)
- 17:05 **終了**

身近になったゲノム医療 研究から診療への課題

主催 日本医学会

第153回日本医学会シンポジウム組織委員 福嶋 義光・小西 郁生

参加費 無料 出席者は討論に参加できます。

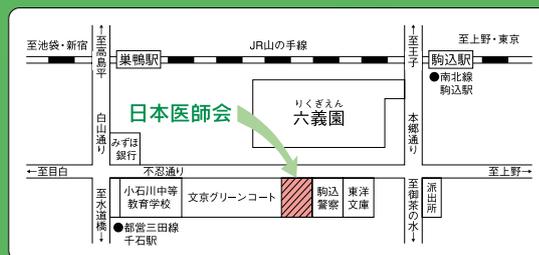
参加方法 <3方法> FAX送信・郵便はがき・日本医学会ホームページ登録
(記入項目:氏名、住所、電話、職業)
氏名、住所等の個人情報、入場券の送付に使用させていただきます。
第三者に提供することはありません。

入場券 参加申し込み後、10日以内に本会より送付します。

締め切り 先着500名

問い合わせ先 日本医学会 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内
TEL: 03-3946-2121 (代) FAX: 03-3942-6517

URL <http://jams.med.or.jp/>



- JR山の手線「駒込駅」南口より徒歩約10分
- 東京メトロ南北線「駒込駅」出口2より徒歩約10分
- 都営地下鉄三田線「千石駅」A3出口より徒歩約5分

生涯教育制度 (但し関係者のみ)

参加者は、日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコード3 (医療倫理: 研究倫理と生命倫理) 1.5単位と、2 (医療倫理: 臨床倫理) 1単位と、0 (その他) 1単位の合計3.5単位取得できます。参加の際には、**医籍登録番号、所属の都府県医師会名をご記入ください。**また、日本内科学会認定総合内科専門医更新 (2単位) の取得参加証が発行されます。



日本医学会